

# 平成24年度 定期作況報告

10月20日現在  
道総研根釧農業試験場

## I. 気象概況

9月下旬から10月中旬までの気象概況は次のとおりである。

9月下旬：最高気温は18.5℃で平年並であったが最低気温が11.4℃で平年より3.5℃高かったため、平均気温は15.0℃で平年より1.9℃高かった。降水量は9mmで平年より44mm少なかった。日照時間は27.1時間で平年より22.6時間少なかった。

10月上旬：最高および最低気温は18.2および7.7℃で、それぞれ平年より1.2および1.1℃高かったため、平均気温は13.0℃で平年より1.2℃高かった。降水量は89mmで平年より12mm多かった。日照時間は46.6時間で平年並であった。

10月中旬：最高および最低気温は15.4および3.7℃で、それぞれ平年並であったため、平均気温は9.6℃で平年並であった。降水量は89mmで平年より67mm多かった。日照時間は50.1時間で平年並であった。

この1ヶ月間は、9月下旬の降水量が極めて少なく、10月中旬の降水量が極めて多いことが特徴的であるが、総じて気温は平年並、降水量はやや多く、日照時間はやや少なく推移した。

気象表

項目	9 月 下 旬			10 月 上 旬			10 月 中 旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	15.0	13.1	1.9	13.0	11.8	1.2	9.6	9.9	△ 0.3	12.5	11.6	0.9
最高気温 (°C)	18.5	18.3	0.2	18.2	17.0	1.2	15.4	15.7	△ 0.3	17.4	17.0	0.4
最低気温 (°C)	11.4	7.9	3.5	7.7	6.6	1.1	3.7	4.1	△ 0.4	7.6	6.2	1.4
降水量 (mm)	9.0	53.0	△ 44.0	89.0	77.0	12.0	89.0	22.0	67.0	187.0	152.0	35.0
降水日数 (日)	5	4.6	0.4	2	3.9	△ 1.9	6	3.7	2.3	13	12.2	0.8
日照時間 (時間)	27.1	49.7	△ 22.6	46.6	47.6	△ 1.0	50.1	54.2	△ 4.1	123.8	151.5	△ 27.7

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) 日照時間の平年値は、アメダス観測値より算出

3) △は負の値を示す

## Ⅱ. 当 場 作 況

### 1. とうもろこし

作況： 不良

事 由 収穫期は平年よりやや遅かった。収穫期まで降霜はなかったが、「たちびりか」では根腐病が多発し、茎葉の枯れ上がりが目立った（データ未掲載）。すす紋病罹病程度は強度の抵抗性を持たない「ぱびりか」では、平年より大きい傾向であった。倒伏・折損は少なかった。熟度は平年並であったが、収量は、茎葉、雌穂とも平年より少なく、TDN収量は平年比86%であった。

これらのことから、作況は不良と判断される。

品種名	収穫期(月日)			熟 度		すす紋病程度(1-9甚)			倒伏・折損程度(%)		
	本年	平年	比較	本年	平年	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちびりか	10/3	9/29	4	黄熟初期	黄熟初期	1.0	1.8	△ 0.8	0	10	△ 10
(参考)ぱびりか	10/3	9/29	4	黄熟中期	黄熟中期	6.3	4.1	2.2	3	34	△ 32

品種名	生草収量(kg/10a)								
	茎 葉			雌 穂			総 重		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちびりか	1642	2523	△ 881	1208	1453	△ 245	2850	3977	△ 1127
(参考)ぱびりか	2039	2494	△ 455	1109	1331	△ 222	3148	3825	△ 677

品種名	乾物収量(kg/10a)									総体の乾物率(%)		
	茎 葉			雌 穂			総 重			本年	平年	比較
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較			
たちびりか	421	516	△ 95	593	670	△ 77	1014	1188	△ 174	35.7	30.2	5.5
(参考)ぱびりか	436	487	△ 51	525	626	△ 101	961	1115	△ 154	30.6	29.3	1.3

品種名	TDN収量(kg/10a)				乾物中TDN率(%)		
	本年	平年	比較	平年比	本年	平年	比較
たちびりか	749	872	△ 123	86	73.9	73.5	0.4
(参考)ぱびりか	700	817	△ 117	86	72.8	73.5	△ 0.7

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 当場のとうもろこし作況調査は、平成22年度より供試品種を「たちびりか」に変更した。参考として「ぱびりか」の調査結果を下段に記載する。

3) 「たちびりか」および「ぱびりか」の平年値は、ともに前7カ年のうち、最豊作の平成19年および最凶作の平成21年を除く5カ年の平均値である。

4) TDN収量は新得方式による推定である（茎葉乾物重×0.582+雌穂乾物重×0.85）。

5) △は減を表す。

## 2. 牧草

放牧型（オーチャードグラス単播）

作況：5番草 並

事由 草丈は平年に比べて1～3cm高かった。乾物収量は2年目で113kg/10a（平年比108%）であったが、逆に3年目では94kg/10a（平年比93%）と低収であった。以上から、5番草の作況は並と判断される。

		5 番 草					
草 地		刈取り月日			草 丈 (cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目	OG単播	10.1	10.1	±0	45	42	3
3年目	OG単播	10.1	10.1	±0	41	40	1

		5 番 草					
草 地		生草収量 (kg/10a)			乾物収量 (kg/10a)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較 (平年比指数)
2年目	OG単播	544	540	4	113	105	8 (108)
3年目	OG単播	448	526	△ 78	94	101	△ 7 (93)

- 注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
- 2) 平年値：平成17～23年のうち、最凶年と最豊年を除く5ヵ年平均値。
- 3) △は減を示す。